



2021年3月29日

各 位

会 社 名 セントラル硝子株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 清水 正
 (コード番号 4044 東証第一部)
 問合せ先 取締役常務執行役員
 経営管理室長 宮内 徹
 (TEL. 03-3259-7062)

特別利益及び特別損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期決算において、下記の特別利益及び特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。また、2021年2月1日に公表いたしました、2021年3月期通期業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益（特別修繕引当金戻入益）の計上について

国内建築ガラス事業の構造改善において、松阪工場の型板窯及び堺製造所のフロート窯を2021年度中に休止することといたしました。これに伴い、両窯の定期的修繕費用の支出に備えるため計上しておりました特別修繕引当金を取り崩すこととし、特別修繕引当金戻入益として約38億円を特別利益に計上する見込みとなりました。

2. 特別損失（減損損失）の計上について

国内建築ガラス事業における当社の板ガラス及び加工ガラス生産設備について、国内建築ガラス事業の構造改善を踏まえた将来事業計画に基づき当該生産設備の回収可能性を検討した結果、減損損失として約28億円を特別損失に計上する見込みとなりました。

上記に加えて、その他の事業における固定資産についても、減損損失として約5億円を特別損失に計上することとしており、合計して約33億円を減損損失として特別損失に計上する見込みです。

3. 2021年3月期通期連結業績予想の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2021年2月1日発表)	189,000	2,000	1,800	△500	△12.35
今回修正予想 (B)	190,000	3,000	3,000	0	0.00
増 減 額 (B-A)	1,000	1,000	1,200	500	
増 減 率 (%)	0.5	50.0	66.7	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	222,469	7,975	8,565	6,418	158.59

(修正の理由)

売上高、営業利益及び経常利益は、半導体用途の特殊ガス関連製品等の販売が想定より好調に推移したことから、予想を上回る見通しとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、経常利益の増加、特別利益において、上記「1. 特別利益 (特別修繕引当金戻入益)」に加え、固定資産売却益等を合わせた約 65 億円の計上を織り込み、特別損失において、上記「2. 特別損失 (減損損失)」に加え、固定資産廃棄損や 2021 年 2 月 22 日に公表しました、電子材料用ガラス事業からの撤退に伴い発生する損失を含め、約 65 億円の計上を織り込み、業績予想数値を修正しております。

期末配当予想につきましては、既に公表しております 1 株当たり 37.5 円から変更はありません。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上